

(様式第2号)

事業所名グループホームきりん

## 目標達成計画票(事業所記入)

作成日: 平成 31年 3月 7日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくなならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	20	馴染みの人や場所との関係継続の支援については現状、併設の老健施設や通所リハビリで、馴染みのあった方との交流を行っている。家族様の協力で外出や馴染みの美容室の方が来られる。グループホームが積極的に支援しているとは言えない	グループホームで積極的に馴染みの人との関係が途切れないよう支援する	グループホームでの年間行事、桜の花見、スイカ割り、忘年会に家族様や地域の方を招待して、交流していただく場を作る。	12ヶ月
2	36	一人一人の人格を尊重しプライバシーを損なわない言葉かけや対応を行う。個人情報保護法や接遇について勉強会を行っているが、すべての職員が十分対応できているとは言い難い。	すべての職員が一人一人の人格を尊重した声かけが常にできるようにする。	法人の勉強会に参加する以外にグループホームでのミーティング時、毎回議題にあげて重要性を確認していく。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入してください。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加してください。